



夏期特別展と関連行事

◎夏期特別展「古代生活実験室 ーとにかくやってみよう!ー」

内容:博物館主催のサークル「古代生活実験室」が17年に及ぶ活動で培った技術を多くの場面で利用できるようまとめるとともに、実験考古学や古代体験のポイントを考え、火起こしや土器づくりなど、体験学習の手引きとして紹介します。

会期:7月18日(土)から9月13日(日)まで 会場:博物館1階 特別展示室

※申込制行事については往復はがき(104円)に行事名・氏名・住所・電話番号を書いて、締め切り日までに博物館宛に応募して下さい。

◎特別展展示解説

日時:7月18日(土)、8月8日(土)、8月29日(土) 午後1時~午後1時50分

場所:博物館1階 特別展示室 / 参加:自由

◎体験学習「作って奏でる弥生の土笛」

内容:弥生時代の遺跡で出土事例のある、やきものの笛を作り、太古の音色を体験します。

日時:7月19日(日)土笛製作、8月23日(日)焼成・演奏 それぞれ午前10時~午後4時

締切:7月9日(木)当日消印有効 / 対象:小学校4年生以上、両日参加できる方

参加費:無料 / 定員:15名 応募多数時抽選 / 場所:博物館1階 科学教室

◎体験学習「舞きりで火を起こそう」

内容:舞きりを製作し、実際に火を起こします。

日時:7月26日(日) 午前10時~午後4時 / 締切:7月16日(木)当日消印有効

対象:小学校4年生~中学生 / 参加費:500円(材料代)

定員:15名 応募多数時抽選 / 場所:博物館1階 科学教室

◎体験学習「弓矢を作ろう」

内容:弓矢を作り、縄文時代当時の最新メカニズムを体験します。

日時:8月2日(日) 午前10時~午後4時 / 締切:7月23日(木)当日消印有効

対象:小学校4年生~中学生 / 参加費:無料

定員:15名 応募多数時抽選 / 場所:博物館1階 科学教室/ 屋外展示場

◎体験学習「ドングリを食べよう」

内容:縄文時代の貴重な食料「ドングリ」をクッキー状に作り、現代のクッキーと食べ比べます。

日時:9月6日(日) 午前10時~午後4時 / 締切:8月27日(木)当日消印有効

対象:小学校4年生~中学生 / 参加費:無料

定員:15名 応募多数時抽選 / 場所:博物館1階 科学教室/ 屋外展示場

3館コラボ企画「ペコちゃん1日館長」

内容:株式会社不二家のキャラクターで、お菓子が大好きな女の子・ペコちゃんが美術館、図書館、博物館の館長を1日つとめます。館内を案内したり、プラネタリウムの受付をしたり、文化ゾーンのどこかへ出陣します。

日時:7月23日(木)

ペコちゃんの1日スケジュール

午前10時~10時30分	館長任命式(図書館1階ピロティ)
午前11時~11時30分	館内のご案内(図書館)
午後1時50分~2時30分	プラネタリウムのご案内(博物館)
午後3時~3時30分	館内のご案内(美術館)

プラネタリウム

☆:プラネタリウム投影 ○:申込制行事 ◎:参加自由

観覧料:200円(18歳未満・65歳以上無料)/定員:70名

★プラネタリウム一般向け番組「冥王星フライバイ」

内容:アメリカの探査機「ニュー・ホライズンズ」が前人未踏の天体、冥王星にいよいよ接近します。宇宙探査の基礎や、次々送り届けられてくる冥王星の最新画像について、詳しく解説します。

投影日:7月18日(土)から8月30日(日)までの水・木・土・日曜日

時間:午前11時、午後2時 ※8月以降の第2・第4土曜日前午11時の回を除く

★プラネタリウム幼児向け投影「だれがおひさまかくしたの?」

内容:動物たちが日食の謎を解き明かす物語です。

投影日:7月11日(土)までの土曜日、8月以降の第2・第4土曜日 / 時間:午前11時

※「親子ほしぞらタイム」:7月11日(土)まで、小学生以下のお子さんとご一緒のお母さんお父さんの観覧料が無料になるキャンペーンを実施しています。

★特別投影「夕凧の街 桜の国」

内容:ヒロシマの原爆を扱った、こうの史代氏原作の同名コミックを全天周映像番組にしたものです。 ※星空解説はほとんどありません。

投影日:7月18日(土)から8月30日(日)までの土・日曜日 ほか / 時間:午後3時30分

イブニング・ミュージアム・ウィーク

実施期間:8月11日(火)~8月16日(日)

開館時間を午後7時まで延長して、イベントを行います(入館は午後6時30分まで)。参加自由ですが定員(先着順)が決まっているイベントもございますので、お早めにお越し下さい。

◎貝塚の貝から何がわかる?

内容:現在の海岸で拾える貝を観察して分類し、縄文時代の貝塚の貝と比較することで、当時の環境や縄文人の生活について考えます。

日時:8月11日(火)午後5時30分~午後6時30分 / 場所:博物館1階 講堂 / 定員:40名

◎かさぶくろロケットを飛ばそう

内容:ロケットと弓矢、まっすぐ飛ばす仕組みは似ています。かさぶくろでロケットを作り、まっすぐ飛ばそう工夫してみましょ。

日時:8月12日(水)午後5時30分~午後6時30分 / 場所:博物館1階 講堂 / 定員:30名

◎夏期特別展「古代生活実験室 ーとにかくやってみよう!ー」展示解説

内容:夏期特別展の内容を担当学芸員が解説します。

日時:8月13日(木)午後5時30分~午後6時30分 / 場所:博物館1階 特別展示室

◎太古の調べと太鼓の響き

内容:弥生の土笛、縄文の打楽器、はやし太鼓がプラネタリウムで共演します。

日時:8月14日(金)午後5時30分~午後6時30分 / 場所:プラネタリウム室 / 定員:60名

◎星空からのメッセージ プラネタリウムで聞く空襲の記録

内容:平塚空襲の証言記録や戦争に関する紙芝居、文学作品を朗読します。

日時:8月15日(土)午後5時30分~午後6時30分 / 場所:プラネタリウム室 / 定員:60名

◎ドローンの仕組み

内容:ドローンの仕組みや可能性について、実演を交えてお話しします。

日時:8月16日(日)午後5時30分~午後6時30分 / 場所:博物館1階 講堂 / 定員:50名

◎★プラネタリウム特別投影「夕凧の街 桜の国」

内容:夏休みの土・日曜日に投影している特別投影を期間中は平日も投影します。

投影日:8月11日(火)、12日(水)、13日(木)、14日(金)、15日(土)、16日(日)

時間:午後3時30分 / 観覧料:200円(18歳未満・65歳以上無料)

寄贈品コーナー&情報コーナー

◎寄贈品コーナー・情報コーナー「平塚空襲70周年展」

内容:平塚空襲の概要・実態を紹介するとともに、平塚の空襲と戦災を記録する会の調査結果をあわせて展示します。

会期:7月16日(木)から9月3日(木)まで

会場:博物館1階 寄贈品コーナーおよび博物館2階 情報コーナー

申込制の行事

往復はがき(104円)に氏名・住所・電話番号を書いて、締め切り日までに博物館宛に応募して下さい。

○自然観察入門講座「貝化石を調べよう」

内容:大磯海岸で地層や貝化石を調べ、大地の生い立ちを学びます。

日時:7月23日(木)午前9時～午後3時 / 場所:大磯海岸 / 対象:小学校4年生以上

締切:7月31日(金)当日消印有効 / 定員:30名(応募多数時抽選)

○体験学習「国際光年関連イベント ミニプラネタリウムを作ろう」

内容:LEDライトを使った小さな投影機を作り、プラネタリウムドームの中で実際に映します。

日時:7月28日(火)午後2時～午後4時 / 場所:博物館1階 科学教室

締切:7月17日(金)消印有効 / 定員:20名(応募多数時抽選)

対象:小学生以上 / 参加費:300円

○体験学習「国際光年関連イベント いろいろな虹を見てみよう」

内容:光を虹に分ける道具・分光器を作り、様々な光を虹に分けて観察します。

日時:7月31日(金)午後2時～午後4時 / 場所:博物館1階 科学教室

締切:7月17日(金)当日消印有効 / 定員:20名(応募多数時抽選)

対象:小学4年生以上

○体験学習「国際光年関連イベント 光る星座カードを作ろう」

内容:導電性インクペンを使って、LEDの星座カードを作ります。

日時:8月4日(火)午後2時～午後4時 / 場所:博物館1階 科学教室

締切:7月24日(金)当日消印有効 / 定員:20名(応募多数時抽選)

対象:小学生以上 / 参加費:1,500円

○体験学習「国際光年関連イベント デジタルカメラを作ろう」

内容:流行の1ボードマイコン「Arduino」を使った、30万画素のデジカメ作りに挑戦します。

日時:8月7日(金)午後2時～5時 / 場所:博物館1階 科学教室

締切:7月31日(金)当日消印有効 / 定員:10名(応募多数時抽選)

対象:小学4年生以上 / 参加費:3,000円

○体験学習「地形模型を作ろう」

内容:厚紙を切り抜いて積み重ね、地形模型を作ります。

日時:8月18日(火)、20日(木)午前9時～午後4時 / 場所:博物館1階 講堂

締切:7月31日(金)当日消印有効 / 定員:20名(応募多数時抽選)

対象:小学校4年生以上で2日間参加できる方 / 参加費:1,800円

○自然教室「タラの鳥をみよう」

内容:みんなが家に帰るころ、鳥たちは何をしているのでしょうか。水辺の鳥を中心に観察します。

講師:こまつん / 日時:8月22日(土)午後3時30分～午後5時30分

場所:金目川付近(高麗大橋～平塚大橋) 締切:8月14日(金)当日消印有効

定員:15名(応募多数時抽選) ※小学生以下は保護者同伴のこと

○★雑貨団シアトリカル・プラネタリウムVol.32「ぐーてらいぜ!ー博士の秘密の手紙ー」

内容:雑貨団が提供するシアトリカル・プラネタリウムの第32弾。

:演劇・映像・音楽、そしてプラネタリウムが一体となったステージが展開されます。

日時:8月28日(金)(1)午後2時30分～(2)午後6時30分～

場所:プラネタリウム室 / 観覧料:200円(18歳未満65歳以上無料)

参加:8月4日(火)午前10時より電話申込。先着順。 / 定員:60名

平塚市博物館

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 電話:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

ホームページ:<http://www.hirahaku.jp/>

自由参加の行事

◎天文連続講座「宇宙からの光」第5回「総集編:多波長で見る宇宙」

内容:国際光年(ひかりねん)にちなんだ連続講座です(各回完結なのですべて参加できなくてもOKです)。第5回は、様々な光で宇宙を見たらどう見えるか・プラネタリウムで再現します。

日時:7月4日(土)午後3時30分～午後5時 / 場所:博物館3階 プラネタリウム室

定員:50名(当日受付先着順)

◎スターウォッチング入門講座・夏

内容:星空をちょっと眺めたい人や、これから星を見始めたい人のための入門講座です。流れ星の観察方法や天の川の見やすい場所を紹介します。

日時:7月12日(日)午後3時30分～午後5時 / 場所:博物館1階 講堂

定員:50名(当日受付先着順)

◎リレートーク「市民が探る平塚空襲」

内容:空襲の体験証言から平塚空襲の実態に迫ります。

日時:7月18日(土)午後1時30分～午後3時30分 / 場所:博物館1階 講堂

定員:80名(当日受付先着順)

◎ろばたばなし

内容:民家のいろりばたで昔話を語ります。 / 場所:相模の家

日時:7月19日(日)(1)午後1時20分(2)午後3時

8月16日(日)(1)午後1時20分(2)午後3時

◎星を見る会

・「月や土星、夏の星を見よう」

内容:半月前の月や見ごろを迎えた土星、夏の星を望遠鏡などで観察します。

日時:7月23日(木)午後7時～午後8時30分 / 場所:博物館1階 科学教室・屋上

・「土星や夏の星を見よう」

内容:見ごろを迎えた土星や夏の星を望遠鏡などで観察します。

日時:8月6日(木)午後7時～午後8時30分 / 場所:博物館1階 科学教室・屋上

・「伝統的七夕を楽しもう」

内容:この日は伝統的七夕(旧暦七夕)。より見やすくなった七夕の星や月を望遠鏡で観察します。

日時:8月20日(木)午後7時～午後8時30分 / 場所:博物館1階 科学教室・屋上

◎体験学習「国際光年関連イベント 不思議な板で万華鏡を作ろう」

内容:偏光板という不思議な板を使って万華鏡を作ります。

日時:7月24日(金)午後2時～午後3時30分 / 場所:博物館1階 科学教室

定員:20名 当日午前9時より受付にて整理券を配布、先着順 / 参加費:無料

◎天文連続講座「冥王星と広がる太陽系」

(全3回の講座ですが、すべて参加できなくても大丈夫です。)

・第1回「冥王星はこんな惑星」

内容:ついに探査機が到着した冥王星。これまで明らかになった冥王星の姿を最新の探査

画像などから紹介します。

日時:7月26日(日)午後3時30分～午後5時 / 場所:博物館1階 講堂

定員:50名(当日受付先着順)

・第2回「広がる太陽系」

内容:古代には5つしか知られていなかった太陽系の惑星。新しい惑星が発見されるたびに

私たちの太陽系像は広がっていきました。そんな発見の歴史の物語をご紹介します。

日時:8月9日(日)午後3時30分～午後5時 / 場所:博物館1階 講堂

定員:50名(当日受付先着順)

・第3回「太陽系の果てを探る」

内容:最近になって、太陽系の外側には冥王星に似た小さな天体がたくさん見つかるようになってきまし

た。そしてついに、冥王星は惑星ではなくなりました。太陽系の果てにはいったい何が

あるのでしょうか?冥王星が惑星でなくなった理由も含めて解説します。

日時:8月23日(日)午後3時30分～午後5時 / 場所:博物館1階 講堂

定員:50名(当日受付先着順)